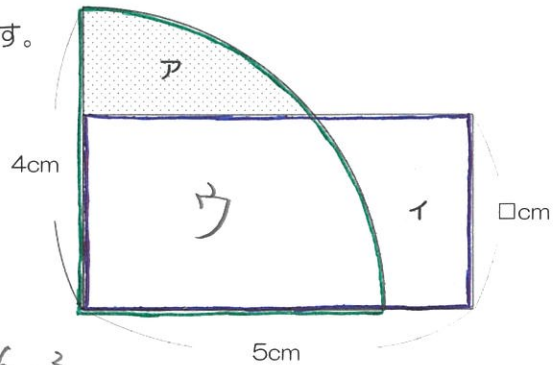


1から学ぶ中学受験算数 ~第82回面積を求める工夫①(つけたし算)~

氏名:

解答・解説

例1 次の図は、おうぎ形と長方形を組み合わせたものです。  
アとイの面積が等しいとき、□を求めなさい。



ア = イ なので

ア + ウ = イ + ウ  
 おうぎ形      長方形

おうぎ形は  $4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{4} = 12.56 \text{ cm}^2$

だから長方形も  $12.56 \text{ cm}^2$ 。

$\square \times 5 = 12.56$

$\square = 12.56 \div 5 = \underline{2.512 \text{ cm}}$

例2 次の図は、正方形と中心角 90 度のおうぎ形を組み合わせたものです。  
アとイの面積の差は何  $\text{cm}^2$  ですか。

ア + ウ と イ + ウ の面積の差!  
 台形      おうぎ形

おうぎ形は  $10 \times 10 \times 3.14 \times \frac{1}{4} = 78.5 \text{ cm}^2$

台形は  $(5 + 10) \times 10 \div 2 = 75 \text{ cm}^2$

だから、2つの図形の面積の差は  $78.5 - 75 = \underline{3.5 \text{ cm}^2}$

